

日付：2025年9月4日（木）

## 今日の行き先

No	TOPIX	媒体	解説	活用・リストアップのヒント
1	板チョコ5割高、 チョコっと高め カカオ豆不足で高騰 について	日経 19  創客・ 医療保障	<ul style="list-style-type: none"> <li>チョコレート需要が減少している。国内では板チョコ平均価格が183円と前年同期比45%高となり、販売数量は10週連続で前年割れ、1000人あたり22%減少した。</li> <li>背景には、西アフリカの不作で「カカオショック」が起き、国際相場が高騰したためである。アジアの磨砕量は16%減の18万トン、欧州は7%減の33万トン、北米は3%減の10万トンと世界的に需要が低下。供給懸念は続く予定となっており、今後の価格高騰による消費減退が長期化する可能性が高い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記記事から、チョコレートの効能(健康増進の視点/裏面参照)の話題へ波及</li> <li>健康へのポジティブな効果をふまえ、ニード喚起や、保障の確認へつなげる</li> </ul>
2	急性呼吸器感染症の 予防指針、 原案を厚労省部会で了承 について	日経 5  特定の病気 ・医療保障	<ul style="list-style-type: none"> <li>厚生労働省感染症部会は3日、急性呼吸器感染症の予防指針原案を大筋了承した。</li> <li>対象はインフルエンザ、新型コロナ、RSウイルスなどである。</li> <li>従来の「インフルエンザに関する特定感染症予防指針」を廃止し、新たな包括的指針を策定する。急性呼吸器感染症は2024年4月から感染症法上の「5類」とされ、定点サーベイランスが開始された。11月公布を目指し、パブリックコメントを経て最終決定される予定。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定の病気(とくに呼吸器系)話題として活用</li> <li>特定の病気に対する備えの確認とニード喚起から、保障の最新化・最適化</li> </ul>
3	国内株、金利高で選別 銀行・高配当株に売り について	日経 17  投資・ 積み立て	<ul style="list-style-type: none"> <li>3日の日経平均株価は前日比371円安の4万1938円で終えた。金利上昇を背景に銀行株や不動産株が売られ、30年国債利回りは発行以来最高の3.285%となった。</li> <li>りそなHDは4.8%安、みずほFGは3.4%安、ソフトバンクGは5.3%安で日経平均を164円押し下げた。関西電力は2.5%、日本郵船は3.2%下落し、高配当株やREITも売られた。一方、JR東海は1%高で、投資家は米雇用統計などを控え様子見姿勢を強めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>投資や積み立ての話題</li> <li>積み立てのポートフォリオの確認(とくに円貨建て)から、リバランスへのアドバイス</li> </ul>
4	不要細胞を除去する たんぱく質開発 京大、がん治療に期待 について	日経 34  がん・ 医療保障	<ul style="list-style-type: none"> <li>京都大学の鈴木教授らは、不要細胞に結合し除去を促す人工たんぱく質を開発した。</li> <li>貪食細胞が利用する「プロテインS」を改良し、がん細胞などの抗原を認識させた。</li> <li>皮膚がんの一種メラノーマを移植したマウスに投与すると、がん増殖が抑制された。さらに自己免疫疾患モデルのマウスでは過剰な免疫反応を抑制した。成果は英科学誌「ネイチャー・バイオメディカル・エンジニアリング」に掲載され、新たな治療法として早期実用化が期待されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>がんの話題として活用</li> <li>がん保障の最新化や拡充</li> <li>一時金の保障だけでなく、再発や退院後の通院(抗がん剤)、先進医療など</li> </ul>

## 市況情報※

日経平均/前日比	41,938.89/ ▲371.60	定期預金金利(1,000万以上/10年)	0.500%
TOPIX	3,048.89/ ▲32.99	国債(5年)/前日差	1.155%/ 0.010
ダウ平均	45,271.23/ ▲24.58	国債(10年)	1.640%/ 0.040
上海総合指数	3,813.56/ ▲44.58	米国債(10年)	4.219%/ ▲0.043
ドル円	148.73-75 9銭安	中国国債(10年)	1.777%/ 0.002

## 今日は何の日

- クラシック音楽の日⇒
- くしの日
- 串の日
- オークションの日

日本音楽マネージャー協会が1990年に制定。「ク(9)ラシ(4)ック」の語呂合せ。音楽家の無料報酬によるコンサート等が開かれる

## 誕生日うらない

本日生まれの方の特徴：優秀だからこそ、損をしてしまう人

**長所**

- 口が達者
- 頭の回転が速い
- 動物愛護の精神

**短所**

- 雰囲気暗い
- 勝利に対する欲が薄い
- マイペース

**誕生日**：レンゲシユウマ  
**花言葉**：伝統美

誕生日  
カラー  
藍色



詳細はこちら

本日の深掘りウォッチ：カカオショックに負けない！チョコレートの効能を知る！！

1 チョコレートは、「カラダ」に良い！

チョコレートやココアは、これまでの長い歴史の中で、嗜好品としてだけでなく、栄養の面からも様々な効能を持つ食品として愛されてきました。近年、カカオに含まれる成分の研究が進み、健康に役立つことがわかってきています。カカオポリフェノールの抗酸化作用による**心臓病のリスク低減や同薬効果の抑制作用、肥満（脂肪蓄積を抑える効果）、生活習慣病の予防、脳機能の改善**などが研究成果として報告されています

チョコレートやココアの効能

- 心臓病のリスク低減
- コレステロール値を下げる
- O-157やピロリ菌を殺菌
- アレルギー疾患や炎症を抑制
- 動脈硬化の抑制
- 胃がんや胃潰瘍を予防
- ガンの発生や進行を抑制
- 外傷の治癒する細胞の促進

+

認知症の予防にも効果あり！

効果的な摂取量

カカオ70%以上を1日① g が最適！

2 チョコレートが認知症の予防に効果的！?

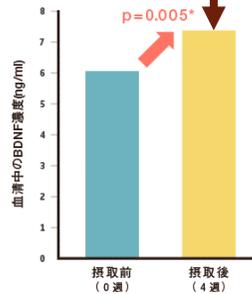
チョコレートの摂取により、アルツハイマー型認知症や記憶・学習などの認知機能と関連性が報告されている**BDNFが増える**ことがわかりました！

BDNFとは

脳の活動や記憶を司る神経活動を下支えする非常に重要な物質

これまで、**運動したり、難しいことを考えたりするとBDNFが増える**のではないかとわれてきました。しかし、今回の実証研究では、チョコレートに含まれるカカオの成分であるポリフェノールにBDNFを増やす可能性があることが初めてわかりました。これは、最終的には認知症を予防できる可能性があることを示すもので、とても大きな期待が持てます。

チョコレートの摂取前後で被験者のBDNFが有意に上昇



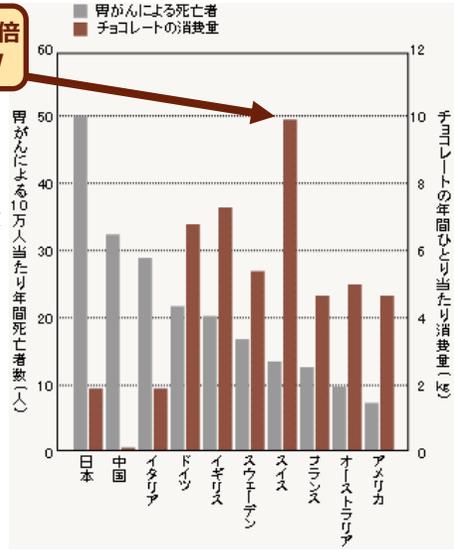
BDNFの測定結果

美容にも効果的なチョコレートの効用

- 美肌・アンチエイジング：**カカオポリフェノールの抗酸化作用により、肌の老化や紫外線によるダメージから肌を守り、若々しい肌を保つことが期待できます。
- 便秘改善：**チョコレートに含まれる食物繊維が腸内環境を整え、便通をスムーズにします。
- アレルギー緩和：**抗酸化作用により花粉症等のアレルギー症状の緩和が期待できる。

スイスは、消費量6倍で死者数は1/4!

がんの発生とチョコレートの関係についての関連データ。  
チョコレートを食べる国では胃がん死亡者が少ない。  
一人当たりの年間消費量が最も多いスイスと日本を比較では、スイスのチョコレートの消費量は日本の約6倍、胃がんによる死者数は約4分の1となっています



胃がんによる死亡とチョコレートの消費量  
出典：第3回チョコレート・ココア国際シンポジウム(1997年)

チョコレートを活用して、お客さまに「健康」と「最適な保障」をお届けしましょう！

参考) 上記他: 日本チョコレート・ココア協会 (<http://www.chocolate-cocoa.com/>)

本資料は、個人の見解をまとめたものとなっています。参考にさせていただいたサイトはリンク等を掲載しております。また、当社のコンテンツ・情報につきまして、可能な限り正確な情報を掲載するよう努めておりますが、必ずしもそれらの正確性や安全性等を保証するものではありません。誤情報が入り込んだり、情報が古くなっていることもございます。万が一、当社に掲載された内容によって発生したトラブルや損害等の一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承くださいませようお願いします。お問い合わせ等は下記URLまでご照会ください。当コンテンツは、著作権法上の保護を受けています。著作権者の許諾を得ずに、当コンテンツの一部または全部を無断で複製・複製・転載することは禁じられております (<https://labo-ks.co.jp/>)。 © 2025 k'sらぼ株式会社 あなうめ: SZ0